

医療・介護を

2016秋
いのちまもる
キャラバン行動

取り戻そう



東京は巣鴨の地蔵前商店街で宣伝・署名を行ないました



岡山県医労連は8月27日、第54回定期大会を開催しました。大会では「2016年秋・いのちまもるキャラバン行動」の方針が全員一致で採決されました。大会後にスタート行動として街頭で、「安全

岡山

東京医労連は「おばあちゃん原宿」と呼ばれる東京・巣鴨で、東京医療関係連協で毎月行なっているサタデーピール行動を「キャラバンスタート行動」と位置づけて、白衣の署名宣伝行動に取り組みました。行動には10組合30名が参加して、1時間30分で241筆を集約しました。宣伝カーでマイクを取った現場の看護師、介護職員は、「災害時には認知症のある利用者さんを一人で誘導しななければならない。せめてあと1

東京

9月3日・4日、「2016秋・いのちまもるキャラバン行動」のスタート行動が各地で行なわれました。新署名を手に対話もはずみ、多くの署名が集約されています。

9/3-4

全国各地でスタート行動



宮城県医労連は、8月27日の定期大会の終了後に、「秋闘スタートダッシュ行動」に取り組みました。仙台駅前で署名宣伝行動を実施して、短時間の行動にもかかわらず、200筆の署名を集約することが出来ました。

宮城

・安心の医療・介護の実現と夜勤交替制労働の改善を求める署名に取り組みました。30分間の取り組みでしたが、116筆を集約しました。

が無関心ではいられず、度重なる医療改善に街の人たちも「おかしいぞ」と思っています。16秋のキャラバン行動で、夜勤交替制労働の改善にむけた世論を広げ、出足早く署名を集めるため、東京医労連も引き続き奮闘します。



熊本

熊本県医労連では9月3日、中野千香子中央執行委員長を迎え、いのちまもるキャラバンスタート集会を開催しました。各加盟組織の執行部を中心に、24名が参加し、学習と街頭宣伝行動を行ないました。

街頭宣伝では、30分間の短い時間でしたが、署名189筆が寄せられました。熊本地



震を経験し、増員の必要性を痛感した私たちだからこそ、何としても、一人10筆を達成し、世論を変えていこうと確認しあう集会となりました。



9月1日、日本看護協会の坂本会長はじめ役員と懇談し、労働環境、看護制度を含めた意見交換と情報共有を行ないました。旧署名は128万筆を集約し、紹介議員が113名に増えたことを報告。新署名でも夜勤交替制労働の改善を訴え、国会での採択を目指すことにし、協会からも、看護師離職防止の為に重要であるという意見が出ました。

日本看護協会と懇談

脈路

「あの日」からもうすぐ1年。9月19日、「戦争法」が強行採決された日、国会前では日を跨いで、多くの人々が声を上げ続けた。法案成立後、上げられた声は落胆ではなく「選挙に行こうよ」「野党は共闘」という「立憲主義」「民主主義」「平和主義」を取り戻すための次のステップを目指すかけ声だった。その後、紆余曲折がありながらも、「野党共闘」が進み、参院選では11の一人区で勝利。福島・沖縄で野党統一候補が勝ったことは象徴的だったが、いま沖縄と福島で起こっていることを見ると、心穏やかではいられない。沖縄県東村高江では、参院選翌日から資材搬入が始まり、7月22日には機動隊が全国動員され、基地に反対する住民らを暴力的に排除する暴挙に出た。ネットでは伝えられる動画や写真を見て機動隊のやつっていることは無法者そのものだ。▼福島では原発事故の収束に必死に働く作業員に白血病患者が労災認定を受ける者も出た。国と東電は、避難指示解除や賠償打ち切りで避難住民らの生活と将来を不安に陥れている。▼「見える暴力」と「見えない暴力」が、日本の南北で当たり前のようにつづく状況は、マスコミが伝えないせいではなく、多くの人が認識していない。言えないけれど、私たち労働組合に携わる者はもっと敏感であっていいのではないのか？「あれから1年」ではない現実が動いている。



北海道 春夏秋冬 ユニオン

7月31日、旭川市にある「株式会社春夏秋冬」の施設に働く労働者が、春夏秋冬ユニオンを結成し、組合員10名でスタートさせました。

組合の大切さを語り、全員加入でスタート

～

組合の大切さを語り、全員加入でスタート

組合の大切さを語り、全員加入でスタート

組合の大切さを語り、全員加入でスタート

組合の大切さを語り、全員加入でスタート

組合の大切さを語り、全員加入でスタート

組合の大切さを語り、全員加入でスタート

組合の大切さを語り、全員加入でスタート

組合の大切さを語り、全員加入でスタート

組合の大切さを語り、全員加入でスタート

組合の大切さを語り、全員加入でスタート

組合の大切さを語り、全員加入でスタート

組合の大切さを語り、全員加入でスタート

組合の大切さを語り、全員加入でスタート

組合の大切さを語り、全員加入でスタート

祝 大歓迎 新組合 続々 結成

第9次組織拡大強化・3力年計画がスタートし、新組合結成の嬉しいニュースが続いています。3組織をご紹介します。

組合結成は、施設で働く北海道医労連の元組合員からの相談から始まりました。

7月25日の相談では、相談者から「以前、組合がないと労働条件が変わらないし、話も聞いてもらえないという経験をした。労働組合は大事で、つくるなら全員参加の組合をつくりたい」と強い思いが語られました。その後、職場の仲間全員に声かけが行なわれ、全員参加の労働組合結成に至りました。

組合の大切さを語り、全員加入でスタート

組合の大切さを語り、全員加入でスタート

組合の大切さを語り、全員加入でスタート

組合の大切さを語り、全員加入でスタート

組合の大切さを語り、全員加入でスタート

組合の大切さを語り、全員加入でスタート

組合の大切さを語り、全員加入でスタート

組合の大切さを語り、全員加入でスタート

組合の大切さを語り、全員加入でスタート

組合の大切さを語り、全員加入でスタート

組合の大切さを語り、全員加入でスタート

組合の大切さを語り、全員加入でスタート

組合の大切さを語り、全員加入でスタート

組合の大切さを語り、全員加入でスタート

組合の大切さを語り、全員加入でスタート

兵庫

神戸
海星病院
労働組合

神戸海星病院は明治4年（1871年）設立で145年の歴史を誇り、「愛と奉仕」の精神を謳い、港町神戸らしく各国大使館の指定病院にもなっています。

しかし特養建設後に経営が悪化し、セコムから資本提供を受けました。セコムから出向している管理職がパワハラ・セクハラを繰り返し、退職者も続出し、職場風土も悪化しています。

そこで『病院の伝統を守ろう』と、労働組合が結成され

愛知

岡崎
介護サービス
ユニオン

9月1日、愛知県医労連の新たな仲間となる「岡崎介護サービスユニオン」が結成大会を開催しました。ホームペー



劣悪な環境で仲間が辞めていく状況を変えたいと組合結成を決意した島崎真理執行委員長（前列左より2番目）と仲間の皆さん

域の西三河労連、日本医労連からも5名が参加しました。翌日、岡崎介護サービスユニオンの役員3名は愛知県医

労連と法人を訪れ、労組結成を通告するとともに要求書を手渡しました。



歴史ある病院の伝統守ろう、パワハラ跳ねかえそうと先頭にたって奮闘する山下真紀子執行委員長（左より2番目）と仲間の皆さん

ました。また5%程度の組織率ですが、要求獲得で組織拡大を進める決意です。

最高裁は扉をひらけ

老齢加算の復活判断を



兵庫 生存権裁判 最高裁に 要請行動

8月31日、兵庫生存権裁判の最高裁勝利をめざして、最高裁要請・署名提出行動とキャラバン終結決起集会が行なわれました。最高裁に対して1万筆を超える署名が提出され、最高裁門前では「上告を受理せよ。門前払いするな」と宣伝行動も行なわれました。

最高裁への要請行動の後、キャラバン終結決起集会が衆議院第一会館で行なわれ、75名が参加しました。集会の開会あいさつを行なった生存権裁判を支援するもその役割を発揮する必要

生存権裁判／生きる権利奪うな

生存権裁判は、生活保護の老齢加算の廃止に対して、憲法違反として、2005年から9都府県100人以上が提訴した裁判です。2010年に福岡高裁が「加算廃止は生活保護法違反」と判決を言い渡しました。

がある」と原告の訴えを受理するように訴えました。

大阪高裁では前進判断も

原告弁護士からは、「7月末から兵庫を出発して1カ月かけて裁判勝利にむけ自治体などに要請してき

人間らしく生きる権利を奪わないでほしい

兵庫原告団を代表して決意表明を行なった勇敢人さんは、「86才で胸部動脈瘤があり、突然死の心配もあります。しかし、最高裁に老齢加算の廃止について司法の立場で公正な判断をしてもらいたい、また、健康で文化的な最低限度の生活を営む生活費がいくらなのか聞きたいと訴えに来まし

た。私は、デイサービスに週2回通い、友達もできて楽しみですが、食事代の負担が重くてこれ以上は通えません。老齢加算があれば果物や魚など栄養価の高いものがより多く食べられます。入浴も水道代の節約のために夏でも週2回です。老齢加算があれば身体をゆ

る全国連絡会会長の井上英夫さんは、「最高裁はハンセン病での誤りを認めた時、人権を守るのが裁判所の役割だとして、生存権裁判でもその役割を発揮する必要

9年間頑張った良かったもっと広く知らせたい。各団体からの決意表明では、青森を代表して青森県医労連の工藤昭隆書記長が「青森は2月に不当な決定を受けた。悔しい結果だが、最高裁に兵庫を残しているから元気にやっている。基準引き下げへの裁判準備をしているが、生存権裁判を見ていた人が原告で手を挙

た。大阪高裁では控訴棄却となったが、社会保障の後退は原則的には許されない、老齢加算の廃止による健康影響を考慮しなければならぬなど認めた。大法廷の回付を求めている。など報告されました。

日本医労連からは瀧川聡中央執行委員が決意を表明しました。

平和のあゆみといのちを守る取り組みさらに前へ 日本母親大会に福井県で9300名

「核戦争から子どもを守り
ましよう」と始まった日本母
親大会の第62回大会が、石川
・福井の両県で開催され、2
日間延べ9300名の女性
が集まり、学習し、各地での

たたかいを交流しました。
1日目は、7つの会場に分
かれ問題別集会在開かれ、4
700名が参加しました。
2日目の全体会は、主催者
挨拶で、日本母親大会代表委

員の笠井貴
美代さんよ
り「日本国
憲法を高く
掲げ、切実
な願いと草
の根の運動
を持ち寄っ
て歩み続け
てきた母親
大会。安倍
政権の力ず
くの暴走は
国民との矛
盾を深め、
自らが孤立
し追いつめ
られてい

る。草の根から女性の運動と、
仲間との共同をさらに広げ、
圧倒的世論で包囲していきま
しょう。」と呼びかけられま
した。
記念講演は、島洋子さん(琉
球新報社)より「憲法公布・
女性参政権行使70年ーいのち
輝く平和な沖縄・日本を」と
題してお話いただき、会場
から沖縄への力強い共感の拍
手が起こりました。その後、
「今日の運動」と題し、各地
でのたたかいを交流し、最後
に、五十嵐真理子日本医労連
女性協議長が、「いま『戦争
をする国』に向かうかどうか
の歴史的岐路にたっている。
母親大会の生命のローガン
を高く掲げ『改憲も戦争法も
やめさせ、9条を守る』運動
の先頭に立ちましよう」と、
大会アピールを読み上げ、拍
手で採択され閉会しました。

第63回大会は、2017年
8月19〜20日に、岩手県で開
催されます。
【感想】
浅山麻実さん
全労災本部
親大会ですが、こ
こ数年は今の政権
に対する怒りと危
機感、そして今ま
でにないほど全国
の女性たちの平和
への熱い思いがあ
ふれた大会だと感
じました。
渡辺悦子さん
全労災山陰支部
「平和と民主主
義」の集会に参加
した渡辺さんは、
「反対運動と、く
らしを守ることに
両輪の共同での取



大会アピールを読み上げる五十嵐真理子
日本医労連女性協議長

る。草の根から女性の運動と、
仲間との共同をさらに広げ、
圧倒的世論で包囲していきま
しょう。」と呼びかけられま
した。
記念講演は、島洋子さん(琉
球新報社)より「憲法公布・
女性参政権行使70年ーいのち
輝く平和な沖縄・日本を」と
題してお話いただき、会場
から沖縄への力強い共感の拍
手が起こりました。その後、
「今日の運動」と題し、各地
でのたたかいを交流し、最後
に、五十嵐真理子日本医労連
女性協議長が、「いま『戦争
をする国』に向かうかどうか
の歴史的岐路にたっている。
母親大会の生命のローガン
を高く掲げ『改憲も戦争法も
やめさせ、9条を守る』運動
の先頭に立ちましよう」と、
大会アピールを読み上げ、拍
手で採択され閉会しました。



写真左から、宮津さん、
渡辺さん、浅山さん

記念講演

「民主主義と地方自治が試される」

辺野古に基地は作らせない



島 洋子さん

琉球新報社編集局政治部長

「基地」か「経済」か

沖縄は戦後70年「基地か経

済か」で争ってきた。現在の
沖縄は、「沖縄に新基地を作
らせない」の一点で共闘し、
運動が広がっている。沖縄の
たたかい方は強固な安倍政権
に風穴をあけモデルになる。
沖縄は基地で潤っている？
基地による経済効果は沖縄
総所得の5%にすぎず、その

7割は日本政府が「思いやり
予算」として税金から支出し
ているもの。沖縄は今、基地
を返還してもらい開発した方
がずっと経済効果があること
がわかってきた。那覇新都心
は、かつてアメリカ軍の住宅
街で返還されたもの。経済効
果は基地であるときの年間52
億が1634億円と32倍、雇

用は160人から1万6千人
で100倍。北谷町の桑江で
も、基地返還により、白浜が
広がり若者が集まり、経済効
果も100倍以上になった。
沖縄は、戦争の足音に敏感に
安倍政権の報道への圧力は
全国に及ぶ。報道の自由が奪
われれば、言論の自由が奪わ
れ、行きつく先は戦争につな
がる。沖縄戦を経験した沖縄
住民は、そうした戦争の足音
に敏感。

辺野古に基地作らせない
公正な選挙で選ばれた県知
事がどんなに反対しても、国
策の名のもとに、時の政権が
思うように基地を作れる国
を、世界は民主的な国とみる
のだろうか。沖縄は民主主義
・地方自治が試されている事
例である。
皆さんに熱心に聞いていた
だき、意を強くしている。「女
は平和の先駆者である」を母
親大会にきて実感した。



四国ブロックは高知・室戸で学習&BBQ



関西は滋賀で郷土の「よし笛」づくりを楽しみました

来年は全国アクト
愛知で会おう



北海道アクトは夕張で開催



【写真上・下】東北ブロックは鳴子温泉で記念講演・夜祭と盛りだくさん



関東信越ブロックは鬼怒川温泉でスタンプラリー



東海北陸ブロックは忍者屋敷で忍者体験



中国ブロックは湖畔キャンプ場でBBQ&夜祭



関東信越ブロックは鬼怒川温泉でスタンプラリー

今年のアクトは地方協ごとにプロッ
クアクトを開催。10月に開催する九州
地方協以外の7地方協で行なわれ、楽
しく交流が行なわれました。

